



鶴嶺東 まちぢから スクラム⑧

発行責任者:鶴嶺東まちぢから協議会 会長 森谷義明

鶴嶺東地区まちぢから協議会が 鶴嶺東コミュニティセンターの次期指定管理者に!!

鶴嶺東コミュニティセンターの次期(令和3年度～令和7年度)指定管理者が、
コミュニティセンター管理運営委員会から鶴嶺東地区まちぢから協議会になる予定です*。

* 正式には、来年3月の市議会での議決により決定となります。

地域の「声」と「力」をあわせて

— コミュニティセンターとは —

— 地域活動向上のために —

市内には地域集会施設、いわゆる「コミュニティセンター」といわれる施設が1つあります。コミュニティセンターは、地域の方々が様々なコミュニティ活動やサークル活動を行う場で、交流を通じ地域課題への協議・実践が行われるなど、地域にとって重要な拠点となっています。

こうした施設特性から、「コミュニティセンター」には各地区の住民ニーズに適した施設運営が必要で、本市では地域住民で構成する組織によって、各地区的コミュニティセンターの施設運営が行われてきました。鶴嶺東コミュニティセンターも、平成17年のオープン当初から、鶴嶺東コミュニティセンター管理運営委員会管会という組織が運営を担ってきました。

一方で、茅ヶ崎市では平成24年から新たな地域「コミュニティ『まちぢから協議会』」という制度をスタートさせています。これは新たな時代や、時代の流れと共に複雑・多様化してきた課題に対応し、地域特性を生かしたより良い地域社会を実現するため、地区の様々な団体や個人を集め、地区の課題解決のための協議・活動を行う、地区の総合性を持った新たな住民組織の制度です。鶴嶺東地区でも平成27年に「鶴嶺東地区まちぢから協議会」が設立されました。

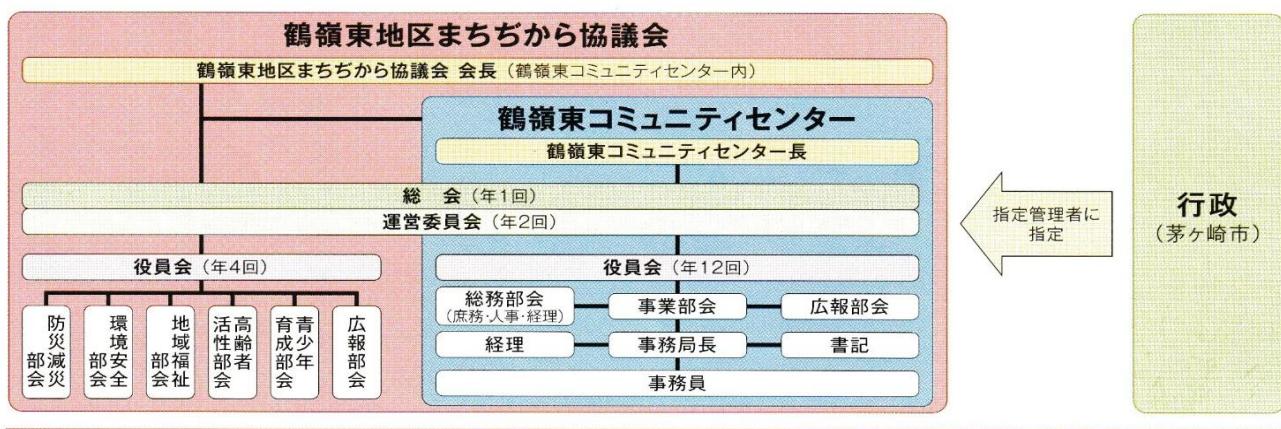
— まちぢから協議会とは —

日頃より鶴嶺東コミュニティセンターをご利用のみなさまには、指定管理者の変更後もご利用に際してご不便がないよう運営体制を整え、地区の「ちら」をさらに向上させる拠点、地域の皆さまに愛される鶴嶺東コミュニティセンターを目指してまいります。引き続き鶴嶺東コミュニティセンターを、今後ともどうぞよろしくお願いします。

茅ヶ崎市では、地域集会施設の運営に関し、地区の「ちから」をさらに向上させるため、この「まちぢから協議会」という枠組みを活用し、令和8年には、全ての地区でコミュニティセンターの指定管理者をまちぢから協議会に移行させ方針を定めました。

こういった流れから、鶴嶺東地区でも「コミュニティセンターの指定管理者に関する協議を重ね、令和2年8月19日に「鶴嶺東地区まちぢから協議会」と「鶴嶺東コミュニティセンター管理運営委員会」の両組織が臨時合同総会を行いました。今後、指定管理に関する申請や選考、市議会による議決を経て、令和3年4月1日からは鶴嶺東コミュニティセンターの管理運営を、鶴嶺東地区まちぢから協議会がおこなっていく予定です。

鶴嶺東地区まちぢから協議会 新組織図(案)



新型コロナウイルス禍の中の災害時避難はどうすれば?

(市HP記事「感染症に配慮した災害発生時の避難」引用)



新型コロナ感染が疑われる場合は、
事前に**市役所(0467-82-1111)**に
相談ください



避難所への避難の前に、
まずは**安全な場所にある親戚、
知人宅への避難を考えよう**



**安全な場所にいる人まで
避難所に行く必要はありません**
自宅が安全なら自宅内で安全を確保しましょう



Q 避難所への 車両の乗り入れは?

- 原則としてできません。ただし、要配慮者の送迎のための乗り入れは可能です。



●災害の規模を考慮して**小中学校**を対象に開設されます。市発表の最新情報を確認してください。



Q 開設される 避難所はどこ?

- 災害の規模を考慮して**小中学校**を対象に開設されます。市発表の最新情報を確認してください。

Q 避難所からの 帰宅のタイミングは?

- ①受付時の健康チェック

健康チエックシートへの記入、検温



Q 避難所内の感染予防 はどうなっている?

- ②避難スペースの確保
- ・できる限り多くの避難所開設
 - ・新型コロナ感染疑いのある人用の避難所を別途開設
 - ・避難者間はできる限り間隔をあける
 - ・トイレ、手洗い場、廊下などの動線もできる限り別にする
- ③避難所内のレイアウト(ゾーニング)
- ・体調不良者と一般避難者は部屋を別にする
 - ・トイレ、手洗い場、廊下などの動線もできる限り別にする
- ④衛生環境の確保
- ・定期的な換気と消毒、清掃

その他の避難情報について、詳しくは茅ヶ崎市ホームページをご覧ください。

避難所に関する疑問をまとめました

Q いつ避難したら?

- 避難に時間をする高齢者などは、警戒レベル3が発令されたとき
- 全員避難は、警戒レベル4が発令されたとき
- 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。まだ避難できていない場合は、**自宅の少しでも安全な場所に移動したり、すぐ近くの安全な建物に移動するなど、命を守るための最善の行動**をとつてください。
- 状況により、いきなり警戒レベル4が発令されることもあります。気象庁の情報などで危険と判断したら自発的に避難しましょう

Q 避難所へ 持っていくものは?

- 身の回り品、薬
- 飲み物や食べ物(おにぎりやパンなどそのまま食べられるもの)
- 「コロナ対応物品」マスク・消毒液・ビール手袋・室内履きなどの衛生用品や体温計
- 感染予防のための小型テント

Q ペットの受け入れは?



- キャリーケース等に入れれば**市の施設に限り可能**です

(注)全避難所にてペット用ケージやフード等の備蓄はありません。避難所にペットと同行避難する際にはどの避難所においても、ケージやフード等については飼い主の方が用意し持ち込む必要があります。

地域の子どもたちを守ろう!!

「鶴嶺学区の子どもを守る会」の活動について

学校がある日すべてを自治会、小学校PTA、中学校PTA、推進協の4団体で週ごとに見守りを行っていますが、それとは関係なく毎朝要所における定期での見守りをしてこの活動の『顔』となつてくださっている方々もいらっしゃいます。今年はコロナ禍で休校が続き、再開された日には、保護者に連れられて不安げに登校する1年生、ようやく友達に会えるうれしさを隠しきれない子など様々な姿が見受けられました。元気いっぱいの子どもたちに、見守る大人たちも元気をもつて活動の励みとなっています。

来年で15年となるこの活動も、地域で協力してくださる方々あつてのことと、皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

「地域で育てよう子どもたち」をスローガンにこれからもこの活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。

「鶴嶺学区の子どもを守る会」は、平成18年に会を立ち上げ、学区における子どもたちの登下校の安全確保と声掛け(挨拶)などを通し交流を深めながら地域全体で見守ることを目標に活動を行っています。



茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

鶴嶺東地区まちぢから協議会の最新情報をお読みいただけます

木最新情報ページから

▶トップページで鶴嶺東地区をクリック!

新型コロナウイルス禍のため、まちじからぢから協議会の活動は7月まで全く出来ず、また下期の防災訓練等、賀詞交歓会も中止となっていますし、各部会の活動も制約を受けています。少しでも早く終息して欲しいものです。

鶴嶺東地区
まちぢから協議会
会報部会
会員
松本楯臣
大澤純
仲原順子



編集後記